



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所 東
 コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上山 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 加藤 考二 (TEL) 03-5338-5052
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	84,210	△8.5	3,028	△25.3	3,734	△17.7	2,664	2.3
28年3月期第2四半期	92,056	8.2	4,052	70.5	4,539	59.1	2,604	31.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △2,070百万円(-%) 28年3月期第2四半期 211百万円(△87.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	77.08	—
28年3月期第2四半期	74.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	175,607	91,989	50.2
28年3月期	189,566	95,921	48.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 88,214百万円 28年3月期 91,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	42.00	67.00
29年3月期	—	25.00			
29年3月期(予想)			—	45.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	194,000	△8.7	11,100	△12.8	11,800	△4.4	6,900	△2.6	199.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	36,782,009株	28年3月期	36,782,009株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,219,202株	28年3月期	2,219,061株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	34,562,876株	28年3月期2Q	34,757,676株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成28年11月17日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)	13
(1) 四半期貸借対照表(個別)	13
(2) 四半期損益計算書(個別)	15
5. 補足情報	16
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	16
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)	17
(3) 地域に関する情報	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では引き続き堅調に推移し、欧州でも個人需要の下支えにより緩やかな回復基調となった一方、アジアでは、中国において緩やかな減速基調が続きました。日本経済は、為替の円高基調が継続しているものの、全般的には緩やかな回復傾向となりました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間における受注工事高は、中国やタイなどで減少したものの、北米や国内において増加したことにより、1,260億13百万円(前年同期比8.8%増加)となりました。うち海外の受注工事高は、643億21百万円(前年同期比0.1%増加)となりました。

完成工事高は、北米や国内で工事量が増加しましたが、タイやブラジルなどで減少したことにより、842億10百万円(前年同期比8.5%減少)となり、うち海外の完成工事高は、397億2百万円(前年同期比23.7%減少)となりました。

利益面につきましては、完成工事高が前年同期比で78億46百万円減少したことなどにより、営業利益は30億28百万円(前年同期比10億24百万円減少)、経常利益は37億34百万円(前年同期比8億5百万円減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等が減少したことなどにより、26億64百万円(前年同期比60百万円増加)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、国内においてビル空調分野が増加しましたが、タイなどの海外の産業空調分野が減少したことにより、前年同期を下回りました。完成工事高は、国内の産業空調分野において工事量が増えたものの、タイなどで前年同期を下回りました。

この結果、受注工事高は、673億90百万円(前年同期比7.1%減少)となりました。このうちビル空調分野は、262億53百万円(前年同期比16.9%増加)、産業空調分野は、411億37百万円(前年同期比17.9%減少)となりました。完成工事高は、558億24百万円(前年同期比6.7%減少)となりました。このうちビル空調分野は、172億60百万円(前年同期比4.0%減少)、産業空調分野は385億63百万円(前年同期比7.9%減少)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては40億39百万円(前年同期比5億10百万円増加)となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、中国で前年同期に大型プロジェクトの受注があったことにより反動減となりましたが、北米において自動車メーカーの大型設備投資が行われたことや、国内においても需要が拡大したことなどにより、増加しました。完成工事高は、北米において工事量が増えたものの、ブラジルやタイなどで前年同期を下回り、減少しました。

この結果、受注工事高は、586億22百万円(前年同期比35.4%増加)となり、完成工事高は、284億3百万円(前年同期比11.8%減少)となりました。セグメント損失(経常損失)につきましては3億57百万円(前年同期は8億92百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ8.1%減少し、1,366億44百万円となりました。これは未成工事支出金が16億7百万円増加し、現金預金が85億9百万円、受取手形・完成工事未収入金等が69億17百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ4.7%減少し、389億62百万円となりました。これは投資有価証券が11億66百万円、有形固定資産が6億11百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ7.4%減少し、1,756億7百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ9.9%減少し、752億41百万円となりました。これは短期借入金が34億42百万円、未成工事受入金が33億57百万円それぞれ増加し、支払手形・工事未払金等が134億40百万円減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ17.5%減少し、83億75百万円となりました。これは長期借入金が3億62百万円、その他のうち繰延税金負債が4億円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ10.7%減少し、836億17百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ4.1%減少し、919億89百万円となりました。これは為替換算調整勘定が36億25百万円、その他有価証券評価差額金が5億34百万円それぞれ減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ119億10百万円減少し、264億59百万円(前年同期末は334億69百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上、未成工事受入金の増加などにより増加したものの、仕入債務の減少、たな卸資産の増加などにより、61億81百万円の資金減少(前年同期は54億59百万円の資金減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出が定期預金の払戻による収入を上回ったこと、有形及び無形固定資産の取得による支出などにより、48億79百万円の資金減少(前年同期は1億16百万円の資金減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や長期借入金の返済による支出が長期借入れによる収入を上回ったことなどにより減少したものの、短期借入金の純増などにより増加し、21億12百万円の資金増加(前年同期は9億35百万円の資金減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月16日に発表した通期の業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金及び非支配株主持分に加算しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産(投資その他の資産)が12百万円、利益剰余金が11百万円、非支配株主持分が0百万円それぞれ増加しております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	44,001	35,492
受取手形・完成工事未収入金等	92,718	85,801
有価証券	13	9
未成工事支出金	1,907	3,514
材料貯蔵品	283	325
その他	10,199	11,860
貸倒引当金	△433	△358
流動資産合計	148,690	136,644
固定資産		
有形固定資産	7,750	7,139
無形固定資産		
のれん	3,024	2,533
その他	1,512	1,918
無形固定資産合計	4,536	4,451
投資その他の資産		
投資有価証券	22,469	21,303
退職給付に係る資産	3,203	3,437
その他	2,948	2,681
貸倒引当金	△32	△50
投資その他の資産合計	28,589	27,371
固定資産合計	40,876	38,962
資産合計	189,566	175,607
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	49,214	35,774
短期借入金	5,261	8,703
未払法人税等	2,045	542
未成工事受入金	15,905	19,262
賞与引当金	—	1,103
完成工事補償引当金	1,346	1,180
工事損失引当金	190	344
役員賞与引当金	129	36
厚生年金基金解散損失引当金	247	237
その他	9,154	8,056
流動負債合計	83,493	75,241
固定負債		
長期借入金	1,383	1,021
役員退職慰労引当金	106	43
退職給付に係る負債	1,646	1,487
その他	7,015	5,823
固定負債合計	10,152	8,375
負債合計	93,645	83,617

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,344	7,343
利益剰余金	73,943	75,168
自己株式	△5,127	△5,128
株主資本合計	82,615	83,839
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,908	7,374
繰延ヘッジ損益	7	102
為替換算調整勘定	1,528	△2,097
退職給付に係る調整累計額	△1,036	△1,003
その他の包括利益累計額合計	8,409	4,375
非支配株主持分	4,896	3,775
純資産合計	95,921	91,989
負債純資産合計	189,566	175,607

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
完成工事高	92,056	84,210
完成工事原価	78,837	72,053
完成工事総利益	13,218	12,157
販売費及び一般管理費	9,165	9,129
営業利益	4,052	3,028
営業外収益		
受取利息	245	266
受取配当金	216	247
保険配当金	138	133
不動産賃貸料	52	51
為替差益	—	135
貸倒引当金戻入額	—	1
その他	103	124
営業外収益合計	757	961
営業外費用		
支払利息	85	93
不動産賃貸費用	9	9
為替差損	78	—
貸倒引当金繰入額	0	—
持分法による投資損失	51	68
その他	45	82
営業外費用合計	270	254
経常利益	4,539	3,734
特別利益		
固定資産処分益	4	4
投資有価証券売却益	22	24
関係会社清算益	27	—
独占禁止法関連損失引当金戻入額	87	—
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	9
その他	—	2
特別利益合計	141	41
特別損失		
固定資産処分損	3	5
減損損失	0	0
投資有価証券売却損	0	141
投資有価証券評価損	0	0
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	23	—
その他	—	13
特別損失合計	28	161
税金等調整前四半期純利益	4,652	3,614
法人税、住民税及び事業税	832	599
法人税等調整額	886	507
法人税等合計	1,719	1,107
四半期純利益	2,933	2,507
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	329	△156
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,604	2,664

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	2,933	2,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,114	△534
繰延ヘッジ損益	△20	94
為替換算調整勘定	△338	△4,068
退職給付に係る調整額	△261	37
持分法適用会社に対する持分相当額	14	△106
その他の包括利益合計	△2,721	△4,577
四半期包括利益	211	△2,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24	△1,369
非支配株主に係る四半期包括利益	236	△700

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,652	3,614
減価償却費	656	630
のれん償却額	96	89
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△91	△3
工事損失引当金の増減額(△は減少)	316	185
独占禁止法関連損失引当金の増減額(△は減少)	△87	—
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	23	△9
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8	△63
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△419	△213
受取利息及び受取配当金	△462	△514
支払利息	85	93
固定資産処分損益(△は益)	△1	1
投資有価証券売却損益(△は益)	△22	116
投資有価証券評価損益(△は益)	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	△3,345	2,499
たな卸資産の増減額(△は増加)	△346	△2,070
立替金の増減額(△は増加)	29	78
未収入金の増減額(△は増加)	△158	△43
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,210	△10,609
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,046	5,829
未払消費税等の増減額(△は減少)	518	462
預り金の増減額(△は減少)	27	84
未払費用の増減額(△は減少)	△351	△451
その他	△3,069	△4,092
小計	△4,102	△4,386
利息及び配当金の受取額	462	508
利息の支払額	△86	△93
法人税等の支払額	△1,732	△2,210
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,459	△6,181

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,283	△8,700
定期預金の払戻による収入	5,620	4,274
有価証券の取得による支出	△4,000	—
有価証券の償還による収入	3,500	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,140	△830
有形及び無形固定資産の売却による収入	12	24
投資有価証券の取得による支出	△0	△35
投資有価証券の売却による収入	31	233
長期貸付けによる支出	△28	△23
長期貸付金の回収による収入	50	19
保険積立金の積立による支出	△2	△0
保険積立金の払戻による収入	—	119
その他	123	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116	△4,879
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,769	4,742
長期借入れによる収入	2,334	122
長期借入金の返済による支出	△1,524	△990
リース債務の返済による支出	△18	△36
自己株式の純増減額 (△は増加)	△2,207	△0
配当金の支払額	△1,126	△1,453
非支配株主への配当金の支払額	△161	△267
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△3
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△935	2,112
現金及び現金同等物に係る換算差額	△524	△2,961
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,036	△11,910
現金及び現金同等物の期首残高	40,505	38,369
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,469	26,459

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	59,842	32,214	92,056	—	92,056
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	59,842	32,214	92,056	—	92,056
セグメント利益	3,529	892	4,422	117	4,539

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額117百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)113百万円及びその他の調整額3百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	55,820	28,390	84,210	—	84,210
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	13	17	△17	—
計	55,824	28,403	84,227	△17	84,210
セグメント利益又は損失(△)	4,039	△357	3,681	53	3,734

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額53百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)58百万円及びその他の調整額△5百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失(△)に与える影響は軽微であります。

4. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(注) この四半期財務諸表 (個別) は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものであります。

(1) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,825	10,225
受取手形・完成工事未収入金等	65,286	58,218
未成工事支出金	394	976
材料貯蔵品	128	157
その他	4,333	6,266
流動資産合計	78,968	75,843
固定資産		
有形固定資産	2,831	2,850
無形固定資産	1,157	1,619
投資その他の資産		
投資有価証券	21,730	20,721
関係会社株式	9,769	9,776
前払年金費用	4,311	4,549
その他	1,793	1,663
貸倒引当金	△11	△9
投資その他の資産合計	37,594	36,702
固定資産合計	41,584	41,172
資産合計	120,553	117,015
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	30,624	23,259
短期借入金	2,242	5,416
未払法人税等	1,524	169
未成工事受入金	912	2,340
賞与引当金	—	1,041
完成工事補償引当金	401	276
工事損失引当金	60	5
役員賞与引当金	119	36
厚生年金基金解散損失引当金	224	215
その他	5,936	5,555
流動負債合計	42,046	38,316
固定負債		
長期借入金	100	44
退職給付引当金	97	128
その他	5,206	4,313
固定負債合計	5,404	4,485
負債合計	47,450	42,802

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,344	7,344
利益剰余金	56,519	58,149
自己株式	△5,127	△5,128
株主資本合計	65,191	66,820
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,908	7,374
繰延ヘッジ損益	1	17
評価・換算差額等合計	7,910	7,392
純資産合計	73,102	74,213
負債純資産合計	120,553	117,015

(2) 四半期損益計算書(個別)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
完成工事高	43,696	45,889
完成工事原価	36,978	37,592
完成工事総利益	6,717	8,297
販売費及び一般管理費	5,313	5,523
営業利益	1,403	2,774
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	690	884
不動産賃貸料	87	85
技術指導料	821	804
貸倒引当金戻入額	0	1
その他	150	150
営業外収益合計	1,754	1,927
営業外費用		
支払利息	7	13
不動産賃貸費用	24	23
為替差損	60	247
その他	30	31
営業外費用合計	122	315
経常利益	3,035	4,385
特別利益		
投資有価証券売却益	22	19
関係会社貸倒引当金戻入額	4	—
独占禁止法関連損失引当金戻入額	87	—
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	9
その他	—	2
特別利益合計	114	30
特別損失		
固定資産処分損	2	0
減損損失	0	0
投資有価証券売却損	0	141
投資有価証券評価損	0	0
関係会社株式売却損	—	0
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	21	—
その他	—	13
特別損失合計	24	156
税引前四半期純利益	3,125	4,259
法人税、住民税及び事業税	160	126
法人税等調整額	737	1,052
法人税等合計	898	1,178
四半期純利益	2,227	3,081

5. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)

区分	前第2四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)	
受注工事高							
環境システム事業							
ビル空調	22,459	19.4	26,253	20.8	3,794	16.9	
産業空調	50,090	43.2	41,137	32.7	△8,953	△17.9	
小計	72,550	62.6	67,390	53.5	△5,160	△7.1	
(うち海外)	(24,500)	(21.2)	(15,681)	(12.4)	(△8,819)	(△36.0)	
塗装システム事業	43,296	37.4	58,622	46.5	15,326	35.4	
(うち海外)	(39,760)	(34.3)	(48,639)	(38.6)	(8,879)	(22.3)	
合計	115,846	100.0	126,013	100.0	10,167	8.8	
(うち海外)	(64,261)	(55.5)	(64,321)	(51.0)	(60)	(0.1)	
完成工事高							
環境システム事業							
ビル空調	17,984	19.5	17,260	20.5	△724	△4.0	
産業空調	41,857	45.5	38,559	45.8	△3,298	△7.9	
小計	59,842	65.0	55,820	66.3	△4,022	△6.7	
(注)2,3	(24,275)	(26.4)	(16,756)	(19.9)	(△7,519)	(△31.0)	
(うち海外)							
塗装システム事業	(注)2,3	32,214	35.0	28,390	33.7	△3,824	△11.9
(うち海外)		(27,765)	(30.1)	(22,946)	(27.2)	(△4,819)	(△17.4)
合計		92,056	100.0	84,210	100.0	△7,846	△8.5
(うち海外)		(52,040)	(56.5)	(39,702)	(47.1)	(△12,338)	(△23.7)
繰越工事高							
環境システム事業							
ビル空調	53,956	30.2	58,583	30.0	4,627	8.6	
産業空調	52,871	29.6	42,125	21.5	△10,746	△20.3	
小計	106,827	59.8	100,708	51.5	△6,119	△5.7	
(うち海外)	(32,308)	(18.1)	(19,439)	(10.0)	(△12,869)	(△39.8)	
塗装システム事業		71,770	40.2	94,866	48.5	23,096	32.2
(うち海外)		(65,703)	(36.8)	(83,141)	(42.5)	(17,438)	(26.5)
合計		178,598	100.0	195,574	100.0	16,976	9.5
(うち海外)		(98,012)	(54.9)	(102,581)	(52.5)	(4,569)	(4.7)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 前第2四半期連結累計期間の完成工事高とセグメント情報における売上高との差異はありません。

3 当第2四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高55,820百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高55,824百万円との差異3百万円、及び塗装システム事業の完成工事高28,390百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高28,403百万円との差異13百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)

区分	前第2四半期 累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期 累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	21,122	34.2	24,816	39.7	3,694	17.5
産業空調	25,828	41.8	25,801	41.2	△27	△0.1
小計	46,951	76.0	50,617	80.9	3,666	7.8
(うち海外)	(302)	(0.5)	(383)	(0.6)	(81)	(26.8)
塗装システム事業	14,859	24.0	11,981	19.1	△2,878	△19.4
(うち海外)	(12,406)	(20.1)	(2,886)	(4.6)	(△9,520)	(△76.7)
合計	61,810	100.0	62,599	100.0	789	1.3
(うち海外)	(12,709)	(20.6)	(3,269)	(5.2)	(△9,440)	(△74.3)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	17,000	38.9	16,372	35.7	△628	△3.7
産業空調	17,755	40.6	21,875	47.7	4,120	23.2
小計	34,755	79.5	38,248	83.4	3,493	10.1
(うち海外)	(222)	(0.5)	(137)	(0.3)	(△85)	(△38.3)
塗装システム事業	8,940	20.5	7,640	16.6	△1,300	△14.5
(うち海外)	(5,371)	(12.3)	(3,236)	(7.1)	(△2,135)	(△39.8)
合計	43,696	100.0	45,889	100.0	2,193	5.0
(うち海外)	(5,594)	(12.8)	(3,374)	(7.4)	(△2,220)	(△39.7)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	53,275	57.2	57,787	60.1	4,512	8.5
産業空調	20,645	22.2	22,945	23.8	2,300	11.1
小計	73,920	79.4	80,732	83.9	6,812	9.2
(うち海外)	(102)	(0.1)	(268)	(0.3)	(166)	(162.7)
塗装システム事業	19,171	20.6	15,479	16.1	△3,692	△19.3
(うち海外)	(13,664)	(14.7)	(4,129)	(4.3)	(△9,535)	(△69.8)
合計	93,092	100.0	96,211	100.0	3,119	3.4
(うち海外)	(13,767)	(14.8)	(4,397)	(4.6)	(△9,370)	(△68.1)

(3) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
40,015	3,896	18,407	10,661	5,860	392	3,718

その他 (百万円)	合計 (百万円)
9,103	92,056

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
44,507	9,148	9,670	8,487	5,308	343	4,039

その他 (百万円)	合計 (百万円)
2,706	84,210